



2020年12月22日

各 位

会社名     ダイヤ通商株式会社  
代表者名   代表取締役 北野 稔  
              (JASDAQ・コード: 7462)  
問合せ先   管理部マネージャー新島 裕一  
電 話       03-5977-1561

### 株主による臨時株主総会の招集請求に関するお知らせ

当社は、当社株主より、会社法第297条第1項の規定に基づき、臨時株主総会招集の請求（以下「本請求」といいます。）に関する書面（2020年12月21日付「臨時株主総会招集請求書」）（以下「本書面」といいます。）を、2020年12月22日に受領しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 本請求をした株主

田賀 健太郎	大阪府大阪市
田中 理	大阪府吹田市
尹 妙子	兵庫県尼崎市
尹 友莉佳	兵庫県尼崎市

#### 2. 本請求の内容

##### (1) 株主総会の目的である事項

- ①取締役 北野稔、同甲斐祥哲、同菊池新治、同小林茂和及び同辻角智之の解任
- ②取締役3名の選任
- ③監査役1名の選任

##### (2) 招集の理由他

本書面の全文を別紙として添付しておりますので、ご参照ください。

#### 3. 本請求への当社の対応方針

本請求に対する当社の対応方針につきましては、本請求の内容を慎重に検討の上、決定次第開示いたします。

以 上

令和2年12月21日

〒170-0002

東京都豊島区巢鴨一丁目11番1号

巢鴨ダイヤビル3階

ダイヤ通商株式会社

代表取締役 北野 稔 殿

大阪府大阪市

田 賀 健太郎

大阪府吹田市

田 中 理

兵庫県尼崎市

尹 妙 子

兵庫県尼崎市

尹 友 莉 佳

【本書面の問合せ先】

OMM法律事務所

弁護士 大塚 和 成

同 中 田 吉 昭

臨時株主総会招集請求書

冠 省

田賀健太郎、田中理、尹妙子及び尹友莉佳（以下この4名を併せて「請求人」といいます。）は、合計で総

株主の議決権の100分の3以上の議決権を6か月前から引き続き有しているダイヤ通商株式会社（以下「当社」といいます。）の株主として、当社に対し、本書面により、会社法297条1項に基づき、下記のとおり、当社の株主総会の招集を請求します（なお、請求人は、当社に対し、念のため、本書面について、配達証明付郵便による押印版と電子内容証明郵便によるものとをそれぞれ送付しています（同一内容になります。）。また、請求人は、OMM法律事務所に対し、請求人が当社の株主としてする一切の行為について、会社法等関係法令で許される限度で代理する権限を授権したことを併せて通知します。）。

不 一

## 記

### 1 株主総会の目的である事項

- (1) 取締役北野稔、同甲斐祥哲、同菊池新治、同小林茂和及び同辻角智之の解任
- (2) 取締役3名の選任
- (3) 監査役1名の選任

### 2 招集の理由

早期に当社の業績回復を達成し、さらなる社会貢献を実現し同時に当社の企業価値を向上させるために当社の経営体制を刷新することが当社株主の皆様の利益に繋がるものと考え、下記の議案を早急に付議すべく、請求人は、当社の株主総会を招集するよう請求いたします。

- (1) 取締役北野稔、同甲斐祥哲、同菊池新治、同小林茂和及び同辻角智之の解任の件

#### 【議案の要領】

取締役北野稔、同甲斐祥哲、同菊池新治、同小林茂和及び同辻角智之を当社の取締役から解任する。

#### 【提案の理由】

当社の主要な事業は、サービスステーション運営事業、石油製品の卸販売事業、サイクルショップ運営事業、不動産事業であるところ、その中でも不動産事業は好立地の不動産を所有しており、証券化スキームを用いた流動化等の有効利用等を図ることで、より一層の飛躍の可能性を有していると考えております。サービスステーション運営事業では、他店との差別化を徹底することにより更なる利益の拡大が見込まれます。また、サイクルショップ運営事業においても、近年の健康志向の高まりに加え、政府が「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」において自転車通勤を強く推奨していること等から、今後はさらなる自転車需要の拡大が見込まれます。

その一方、ここ数年、当社の実績は当期純利益は低い水準で推移しており、現経営陣は、当社の経営資源を有効に活用できておらず、現状維持を行うのみであり、当社の飛躍の機会を妨げており、このような経営を続けていては、いずれは当社の衰退を招くことになるため、現任の5名の取締役は、当社の取締役として適任で



はないと考えます。

(2) 取締役3名選任の件

【議案の要領】

以下の候補者3名を、当社の取締役として選任する。

【候補者番号1】

小沢 常浩 (おざわ つねひろ) (昭和43年6月28日生)

<略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況>

(略歴) 平成5年4月 株式会社田辺エージェンシー入社

平成8年6月 株式会社ティーネット設立

平成23年2月 株式会社小沢資産ソリューション 代表取締役 (現任)

(重要な兼職の状況)

株式会社小沢資産ソリューション 代表取締役

<所有する当社の株式の数> 0株

【候補者番号2】

泉田 健作 (いずみた けんさく) (昭和49年6月21日生)

<略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況>

(略歴) 平成11年4月 株式会社ケンコーホールディングス入社

平成16年10月 モルガン・スタンレー・キャピタル株式会社入社

平成22年11月 LIT株式会社設立、同社代表取締役就任 (現任)

平成27年9月 株式会社ASUKA設立、同社代表取締役就任 (現任)

平成29年5月 株式会社スカイピーク設立、同社代表取締役就任 (～令和2年4月)

令和1年5月 CDK戦略投資事業合同会社 代表社員就任 (現任)

(重要な兼職の状況)

LIT株式会社 代表取締役

株式会社ASUKA 代表取締役

CDK戦略投資事業合同会社 代表社員

<所有する当社の株式の数> 0株

【候補者番号3】

井沢 宅蔵 (いざわ たくぞう) (昭和58年9月2日生)



＜略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況＞

(略歴) 平成 19 年 12 月 モルガン・スタンレー証券株式会社入社  
平成 30 年 12 月 Strand Strategic Group 投資運用責任者就任 (現任)  
令和 2 年 10 月 株式会社タイタンズコーポレーション設立、同社代表取締役就任 (現任)

(重要な兼職の状況)

Strand Strategic Group 投資運用責任者  
株式会社タイタンズコーポレーション 代表取締役  
＜所有する当社の株式の数＞ 0 株

【提案の理由】

- ・当社の取締役会を刷新し、新たな経営体制の下で、当社の飛躍的な発展を目指すため、新たに取締役 3 名の選任をお諮りするものです。
- ・小沢常浩氏は、20 年以上にわたって企業経営の経験を有する経営コンサルタントであり、これまで複数の企業に対して企業価値向上に向けたアドバイスを提供してきた実績を有しております。また、ガソリンスタンドの販促サービスを起業し、当時の三菱石油株式会社 (現・ENEOS 株式会社) の業態化チーム (スタンドの多角化やサービス特化を検討する部署) のコンサルタントをした経験、その他飲食や物販、小売店舗やフランチャイズの販売促進を手掛けた経験をも有しており、その豊富な経験に基づく識見は、当社の発展・拡大のために有益といえることから取締役候補者としてしました。
- ・泉田健作氏は、株式会社ケンコーコーポレーション、モルガン・スタンレー・キャピタル株式会社でアセットマネジメント、不動産ファンドの運用等に携わった後、現在は不動産の売買、運用事業を展開する株式会社 ASUKA の代表取締役として不動産開発、不動産ファンドの運用に精通しており、その実績、識見は当社の不動産事業等での貢献が期待できると判断し社外取締役候補者としてしました。
- ・井沢宅蔵氏は、モルガン・スタンレー証券株式会社ではニューヨーク本店にてジャパンデスクヘッド等債券統括本部にて要職を兼務し、日本の大手金融法人、事業法人向けに不動産ノンリコースローン、ストラクチャードクレジット等のセールス&トレーディング業務に従事した実績を有し、現在は米国西海岸の不動産ローンファンド Strand Strategic Group 共同代表兼投資運用責任者として不動産ローンファンドの運用を行う等、金融及び不動産において幅広い経験を有していることから、当社の発展・拡大に貢献が期待できると考え、取締役候補者としてしました。

(3) 監査役 1 名選任の件

【議案の要領】

以下の候補者 1 名を、当社の監査役として選任する。



【候補者番号1】

川島 正暉（かわしま まさき）（昭和56年12月12日生）

<略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況>

（略歴）平成17年11月 新日本監査法人（現EY新日本有限責任監査法人）入所  
平成20年3月 あらた監査法人（現PwCあらた有限責任監査法人）入所  
平成21年7月 グラントソントン太陽 ASG 税理士法人（現太陽グラントソントン税理士法人）入所  
平成23年5月 株式会社ファイブスター設立、代表取締役就任（現任）  
平成30年11月 アートプラン株式会社取締役就任（現任）

<重要な兼職の状況>

株式会社ファイブスター 代表取締役

アートプラン株式会社 取締役

<所有する当社の株式の数> 0株

【提案の理由】

- ・当社の監査役は、現在3名であります。監査体制を更に強化し、当社のコーポレートガバナンスを充実させるという観点から、新たに社外監査役1名を増員することをお諮りするものです。
- ・川島正暉氏は、公認会計士としての専門的な知識、経験に加え、会社経営の経験から、当社監査役として業務執行に対する監査等、適切な役割を期待できることから、新たに監査役候補者としました。

以上

